

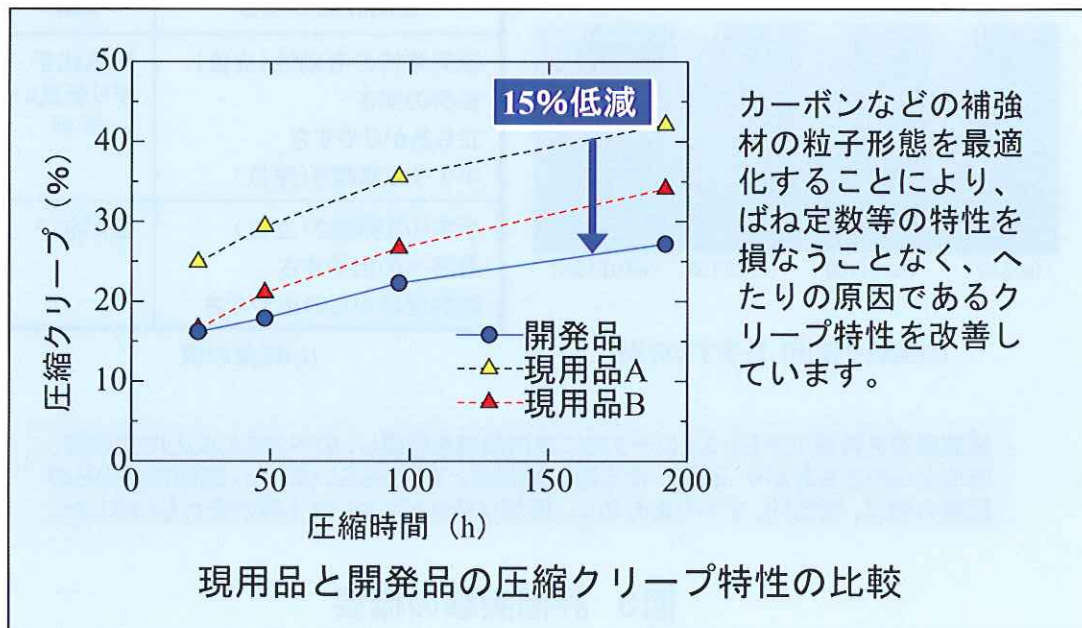
低へたりゴム製軸ばね

【概要】

軸ばねゴムは、経年でゴム材が劣化し、寸法減少（へたり）やばね定数の増加が発生します。へたりに対しては、検修時に軸ばね高さ調整が必要となるため、へたり量の少ない軸ばねゴムが求められてきました。このため、現用品との互換性を保つとともに、へたりの要因であるクリープを大幅に低減しました。

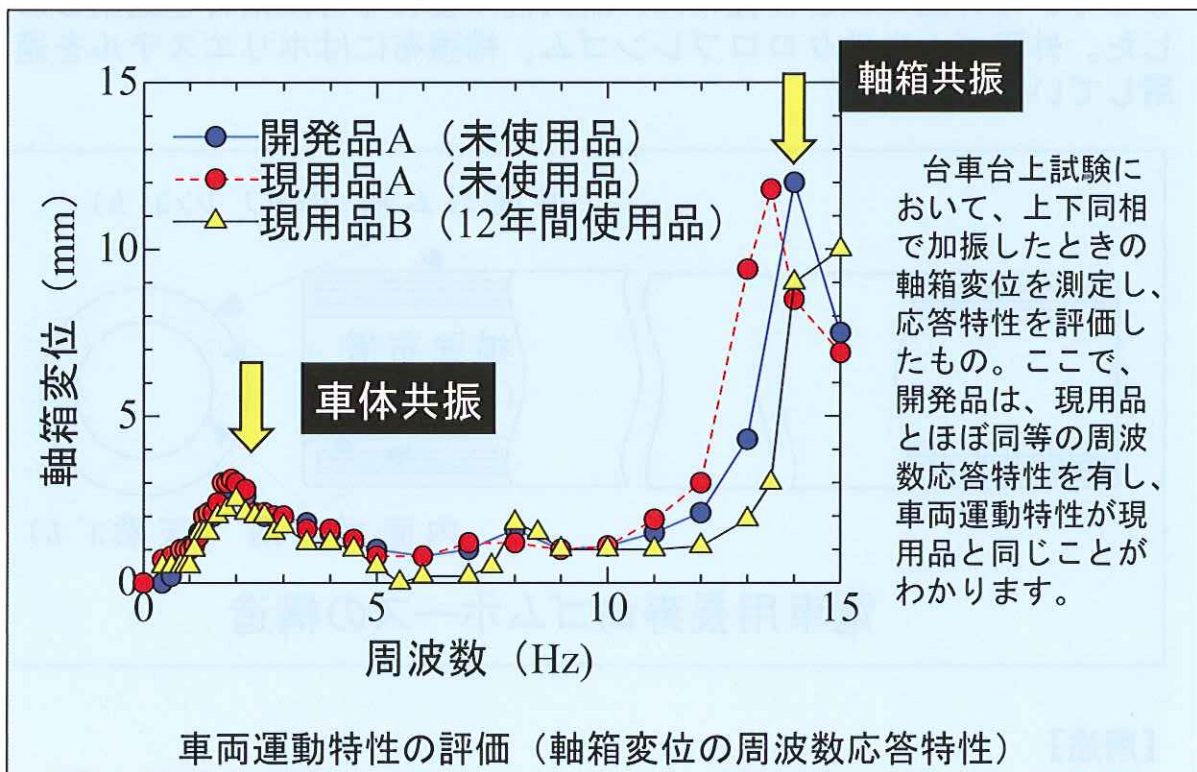
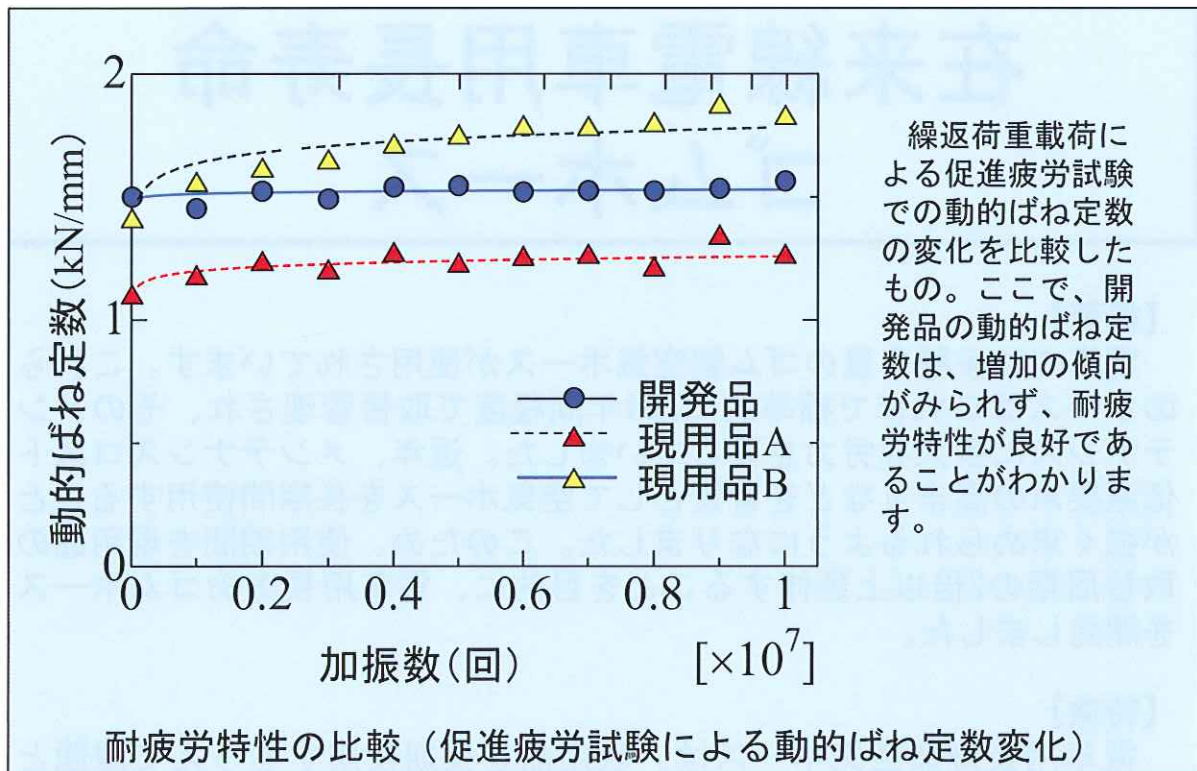
【特徴】

- ・へたりの原因であるクリープが最大で15%低減し、へたりの低減効果が期待されます。
- ・耐疲労特性が良好です。
- ・動的ばね定数などの特性が現用品と同等のため、車両の運動特性がそのままに保たれます。
- ・無鉛系加硫接着剤を採用し、環境負荷の低減にも寄与します。



【用途】

- ・DT50等の円錐ゴム式軸ばね採用の台車に装着が可能です。
- ・へたりの要因であるクリープ特性が改善されたことにより、ライナー調整量の軽減をする場合に有効です。
- ・加硫接着剤の無鉛化により、環境負荷物質の削減（鉛フリー化）に対応できます。



特許第2002-137056号、特許出願中

【実施例】

本件は、今後、鉄道事業者等に対して普及を図ります。